

Katsuta-OB Times

茨城県立勝田高等学校会報 通算5号

平成28年6月発行

会長挨拶

第4代同窓会会長

元勝田高等学校PTA会長

黒澤 敦（第5回生）



第4回勝田高校同窓会総会に際して

本年も、このように多くの同窓生の皆様にご参加をいただき、4回目となります勝田高校同窓会総会が開催できますことを、心より嬉しく思います。

さる3月1日には第41回となる卒業式が母校にて行われ勝田高校の卒業生であると言う新たな私たちの仲間がそれぞれの進路へと踏み出しました。

すでに約10,000名をこえる勝田高校の同窓生ですが、地域社会におきまして色々な場で活躍されております。現在の勝田高校には6人ものOBが先生として母校の生徒を指導されています。

また地元のひたちなか市役所には80名の歴代の卒業生が勤務されており、市議会にも二人の卒業生が議員として活躍しております。

さらに、民間企業においても多くの卒業生がお互いに連絡を取り合いながら、ネットワークを広げています。

この、勝田高校の卒業生であると言うひとつの共通項をもとに、互の親睦を深め発展させることが同窓会の大きな役割の一つではないかと考えております。

本日の総会には、地元茨城県のみならず周辺都県から多くの卒業生や恩師の先生方にご参加いただきました。

また、今総会の開催にあたりまして、勝田高校の先生方はもちろんのこと、同窓会を盛り上げようと年齢に関係なく熱い心を持った卒業生が集まり、話し合い、時には意見をぶつけ合いながら準備を進めてまいりました。

彼らの熱意と行動力と先輩を先輩とも思わない図々しさが無かったら、このような総会は開催できなかったかもしれません。心から感謝いたします。

今後も、同窓会の親睦のため、母校の発展のため、そして何よりも今勝田高校で学ぶ生徒たちのために尽力してまいりますので、同窓会活動に関しまして皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



第3回フォトコン優勝 片岡雄基さんの作品

学校長挨拶

茨城県立勝田高等学校長
長岡 省一



今年4月に校長として着任いたしました長岡でございます。同窓会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また平素より本校教育活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年度勝田高等学校同窓会総会が盛大に開催されますことに、改めまして心よりお慶び申し上げます。

本校は、地元の熱い期待をいただいて昭和48(1973)年に創立されて以来、「生命の尊さを自ら体得し、心身をいとおしんでその育成に努め、隣人と協力して明日の郷土を拓こう」の校訓のもと、44年の歴史を刻み、昨年度の卒業生で1万名を越える人材を世に輩出いたしました。近年は、安定した進学実績を上げるまでになりました。これも本校職員のきめ細かな進学指導の成果であると自負しております。また部活動の加入率は80%を超え、身体的・技術的な能力ばかりでなく、協調性や自主性、強い精神力などを養う場としても活発な活動が展開されております。

本校では、「授業第一」をモットーにしております。そして、生徒の自己肯定感を高める指導をしていきます。生徒が主体的に学び、主体的に行動し、批判的思考のできる人材として成長することを期待しています。

同窓会員の皆様におかれましては、いつでも母校に足を運んでいただき、後輩の活躍する姿を是非ご覧ください。本校としましては、今後の更なる発展を目指し、教職員・生徒一丸となって信頼される学校づくりを進めてまいりますので、皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

学校内幹事挨拶

勝田高等学校教頭
第5回生 吹野 富美夫



今年の4月に教頭として赴任しました吹野富美夫と申します。

平成28年度茨城県立勝田高等学校同窓会総会が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げますとともに、同窓会の皆様が長年にわたり本校の振興と発展にご尽力を続けておられますことに対し、心から敬意と感謝の意を表します。

本校は、昭和48年の創立以来、文武両道の精神と国際教育の推進をスローガンに、水戸地区の高等学校教育の中核を担う学校のひとつとしての地位を築いてまいりました。また、近年では国公立大学及び難関私立大学等現役合格者数並びに部活動加入者数も着実に増加し、地域や関係者の方々から高い評価をいただくようになったところです。これもひとえに同窓会の皆様をはじめ、多くの関係者の方々の格別なご理解とご支援の賜と感謝申し上げます。

本校の更なる発展を目指し、職員が一丸となり、生徒一人一人が輝く活力ある学校づくりを推進してまいりますので、今後も同窓会の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



第3回フォトコン準優勝 本田紘也さんの作品

役員紹介

会 長	黒澤 敦（５）
副会長	阿久津 隆男（７）
	大谷 浩一郎（９）
事務局	佐藤 久彰（１３） （事務局長）
	大畠 雅弘（１３）
	鈴木 道夫（２７）
会 計	小池 光浩（７）
監 査	太田 真理子（１３）
常任幹事	斎藤 文隆（２）
	鹿志村 武史（５）
	佐藤 真人（７）
	平野 壱久（１１）
	萩谷 公康（１１）
	大内 浩（１１）
	大貫 但尚（１１）
	人見 孝（１３）
	鬼澤 豊孝（１３）
	黒澤 務（１３）
	俵 はるみ（１３）
	藤谷 美幸（１３）
	中里 隆幸（１３）
	岡崎 伸一（１９）
	畠山 元気（２２）
	鈴木 達也（２２）
	大内 聖仁（２４）
	石田 拓郎（２６）
	七部 努（２７）
	櫻井 瑤子（４１）
	門脇 梓（４２）
	本田 朋晃（４２）

顧 問	柳田 尚久（１） （前会長）
	大貫 裕治（１） （前監査）
	野木 滋（２） （前副会長）
	永井 資郎（１） （初代会長）

同窓会に寄せて

同窓会副会長

元勝田高等学校PTA会長

阿久津 隆男（第7回生）



本校が創立され、今年は44年目だそうだ。私自身が卒業してからすでに30余年。

さらに娘が卒業して3年が過ぎている。

彼女が在学中、親子で世話になっていることもあり、PTA役員を図々しく自薦してやらせていただいた。その3年間は足崎へと足しげく通ったものだ。そして4年前、私は同窓会役員に任ぜられ、機会があるごとに高校を訪れている。これほどまでに母校に関わることができようとは、それまで考えたことがなかった。そして、微力ながらこうして今でもわが校の発展に寄与できることを幸せに思う。

私は現在も勝田（とここではあえて言う）に暮らしている。時々街なかで、母校の制服—我々が通っていた頃とは全く異なるが—を着て学校に通う生徒たちの姿を見かける。そのたびごとに声にならないエールを送る。

日常的に彼ら彼女らを目にすることができるのも幸せなことだ。

その勝田高校も、今や卒業生を1万人以上抱える歴史ある学校となった。そして、普段仕事をしている中でも、いや—実は私も卒業生で、という挨拶を幾度となく交わした。

また同窓会の仕事をしている関係か、同窓生の卒業後の活躍ぶりが耳に入ってくる。そしてそのポテンシャルの高さに驚き、同時に誇らしく思う。

わが校もあと数年で50周年だ。これからまた歴史は続くだろうし、まだまだ卒業生を輩出していくことだろう。その流れは、地元のみならず、他の地にも流れていってほしい。そして、その地へ赴き、まだ会ったこともない先輩・後輩方と酒を酌み交わしたいものだ。きっと、例の恩師の口癖や、若気の至りで起こした「事件」や、昼のイチオシのパンの話で盛り上がることだろう。



第3回フォトコン岡崎審査委員長賞
田中悠菜さんの作品

お知らせ



夏の全国高校野球茨城予選、母校を応援しませんか！

今年は、**7月8日**です！

同窓生による熱い応援が繰り広げられております！
在校生の時とは一味違った、なにやらとっても楽しいんです。

奮ってのご参加お待ちしております



昨年大好評の親睦列車。ご家族でどうぞ！今年は**9月3日**です！

地元ひたちなか海浜鉄道を一両貸切って、走る車両で親睦会。ご家族参加が三組も。お子様も元気！
この列車が初めての同窓会参加の方も多かったのも印象的でした。とにかく何やら楽しいのです(#^^#)
奮ってのご参加お待ちしております



文化事業も行っています！ 世界に誇る話芸、人間国宝も生み出す「落語」を味わって下さい！

恒例！始まりますと引き込まれ、笑い、ときどき、ほろりと涙。二笑亭ちゃん平師匠の独演会。
噺は「幾代餅」では商家の様子と恋愛事情、そして結ばれてからの成功譚に笑い涙。「禁酒番屋」では、武家と商家の知恵比べ、酒の呑みよう酔いようがまた芸の素晴らしさで、大いに笑って頂き、そのまま忘年会へ。

落語の魅力にはまった貴兄も多かったのが印象的でした。**今年は12月3日開催**です。

奮ってのご参加お待ちしております

お知らせ

母校の教壇で、現役生に仕事に関する講演をお願いします

県、あるいは学校の公式事業でもあるキャリア教育講習会に同窓会も深く協力しております。将来や進路に不安や思い悩む現役高校生に、その道のエキスパートとして、人生観、職業観などを講演して頂いてます。

こういう場に立つことで、改めて自分自身振り返る格好の機会でもあると思います。

学生さんだけではなくご自身を振り返るためにも是非ともご利用してみたいはいかがでしょうか。

毎年12月～1月ごろ、公式HP、メールマガジン、FBなどでお声掛けさせていただきます。



第1回 勝田高等学校 フォトコンテスト

結果発表！
撮影テーマ 高校生活 勝田という街

最優秀作品賞

たくさんの応募作品から
ついに最優秀受賞者が決定!!
在校生から卒業生まで本当に多くの作品が寄せられました。
力作ばかりで審査が難航しましたが、厳選なる選考の結果、
最優秀者1名、優秀賞3名が選ばれました!!

同窓会各賞の受賞作品も力作ぞろい!

主催：勝田高等学校 第1回フォトコンテスト実行委員会

第4回勝田高等学校同窓会主催 フォトコンテスト開催します！

恒例！フォトコンテスト。プロの写真家岡崎さん（19回生）による写真講座を用意するなど在校生だけではなく、同窓生を含めて楽しめた企画でした。

今回は、コンパクトデジタルカメラ、一眼レフなども含めより高度な技を競って頂けるものと期待です。

同窓生の皆さんには、参加はもちろん昨年同様、**ご協賛を是非ぜひよろしくお願い致します(^_^)**

・協賛1口 5000円

ポスター／ホームページ等で告知致します

**同窓会では、様々な親睦を深める事業をご用意しております
もちろん新事業も練っておりますよ！
是非、友人知人を誘ってのご参加お待ちしております♪**

会員寄稿

同窓会に寄せて

勝田高等学校同窓会同窓会 監査役
第13回生 太田真理子／バレーボール部

第4回同窓会総会の開催、誠におめでとうございます。

5年前、フェイスブックを通してメッセージが届きました。

当時、私は高校時代の友人たちと音信不通、行方不明な状態でした。ですから突然の連絡にびっくりしましたが、創立40周年の式典があるとの事で、参加の旨と何かお手伝いできる事があればご連絡させていただきました。

早いもので、あれから5年が経ち、来年は創立45周年を迎えるのですね。この5年間、学年が違えど、多くの同窓生と出会う事ができ、何十年かぶりに会う友人たちと楽しく過ごす時間を持つ事ができました。当時の役員さん、5年前、新しい方法で誘っていただきありがとうございました。

まだ、同窓会の活動に参加していない方もぜひお友達とお誘い合わせのうえ、一度参加してみてください。



同窓会によせて

第13回生 大内秀人／生徒会会長

第四回同窓会総会の開催、誠におめでとうございます。

早いもので、勝高を卒業して28年、四半世紀以上が過ぎました。全くと言っていいほど、そんなに経っ



た実感がないのが正直な思いなのですが、息子が大学4年、娘が高校2年、間違いなく歳を取っている・・・認めざるをえないです。

同級生からの誘いで、約2年前から同窓会関連の会議や懇親会に参加させてもらっています。昨年は第三回総会にも参加させていただきました。当然ですが、同級生とは昔話に花が咲き、今まで接する事のなかった先輩方（楽しく、頼りになる先輩方ばかりです）とも交流を持つことができ、今まで参加していなかった同窓会ですが『参加してよかった！もっと早く参加していればよかった。』そう思っています。

私はサブコンの現場監督をしています。会社は東京ですが北は北海道、南は九州・沖縄、台湾、この9月にはタイへ出張する予定です。現場によってはなかなか同窓会に参加できないのですが、できるだけ参加したいと思っています。まだ同窓会に参加されていない方も、特に若い同窓生にぜひ参加していただきたいと思います。同窓会は誰のものでもありません。勝高同窓生みんなで作るものです。来年は勝田高校創立45周年を迎えます。同窓生みんなで勝高同窓会を盛り上げていきましょう！！

勝田高校22回生 同窓会開催にむけて

勝田高等学校同窓会同窓会 常任幹事
第22回生 畠山元気／陸上部

私ども22回同窓生では、卒業20周年ということで記念同窓会を開催することになりました。お恥ずかしい事に、先日の勝田高校設立40周年記念式典まで22回生としての同窓会を1度も開催した事はありませんでした。

しかし、同窓生の先輩方や後輩と同窓会を通して接点を持ち、交流することに素晴らしい意義を感じました。

我が22回生も先輩方のように新たな関係を築こうと思い、同窓会を開催することにしました。

会員寄稿

せっかく勝田高校を卒業して同窓会に入会したので、これを機に同級生・同窓生同士がお互いに助け合い充実した人生になればと思います。

結びに、勝田高校同窓会のさらなるご発展と皆さまの今後益々のご健勝、ご活躍を心からご祈念いたします。

28回生学年同窓会を開催するにあたって

第28回生

稲田正明／バトミントン部・生徒会

この度は第4回定期総会開催おめでとうございます。

実は、この総会の約1ヶ月後に、初めての学年をあげた初の同期会を開催する事になりました。

14年前勝田高校卒業、期待と不安の中で家族に見送られて東京へ向かった日を未だに覚えています。あれから色んな道を辿りまだまだ道の途中ですが、長野県に住まいを移して家具修理の職人として仕事をしています。

今でも交流のある友人に当時2年生の時にアメリカから留学生として来ていたDuncan Deaethがいます。学生時代クラスも違うしほとんど交流がなかったのですが、卒業後に縁があり今でも仲良くしています。

彼は現在、台湾で翻訳家の仕事をしています。二人で会話していると学生時代の話が出てきます、みんなどうしているかな。残念ながら卒業生でDuncanと交流のある人はほとんどいません。一度みんなで集まったら楽しいだろうな、彼をみんなに会わせたい、こんな思いつきで今回の開催までに至ります。残念ながら彼を呼ぶことは難しいのですが当日内緒でテレビ電話で連絡をしようと思っています。驚かせたいと思っています。

同窓会によせて

第37回生 黒澤鮎美／オーケストラ部

勝田高校での3年間は、私にとって欠けがえのない大切な時間です。在学中はオーケストラ部に所属し、先生や仲間に支えられながらたくさんの曲を作り上げてきました。ひとつひとつの困難を仲間と共に乗り越えた

ときの達成感は大きな自信へと繋がります。

今の勝田高校生のみなさんにも勝田高校でたくさんの知識と経験を身に付け、自分の力に変えていって欲しいと思います。

今は大学の職員として、入試に携わる仕事をしています。学生時代に先生や仲間たちに支えられてきた私が、今度は先生や学生を支える立場となりました。仕事のなかで勝田高校の名前を見かけることもあり、そのたびに学生時代を思いだし勇気付けられています。



第3回定例総会
於：日本料理いさみ／萩谷さん（6回生）





★同窓会に参加しよう！

1) イベントや事業のお誘いは、下のQRコードからメールアドレスやお名前などの登録をお願いします。

2) 役員会に参加しよう。役員会では、事業の計画・予算の執行・委員会の設置をし、顔の見える形で運営されています。

現在、同窓会では、若い方々のご意見を渴望しております。是非とも、お力を貸して下さい。



案内は、先ほどのメール、勝田高等学校F B支部、公式ホームページで案内します。



●編集後記：さ！早いもので今回が4回目の総会です。月並みですが、いろいろありました^^； 来年は45周年を迎えます。じつはこれまで我が同窓会のロードマップはひたすら内向きで固める事に懸命でした。しかし、これからは、いささか軸足を外に向けて参りますよ。もちろん楽しい親睦会と言う基本はそのままです。こんなに機動性のある自由で楽しい同窓会はないんじゃないかな～ってのが自画自賛であり、なおかつ全国に誇れる学校自慢？でもございます。総会が終わってあれこれ承認頂けましたら元気に楽しく仕事ですね！（さ）

勝田高等学校 同窓会

検索



校歌

田口五郎：作詞

臼井英男：作曲

筑波の峯の空青く
白雲あわく よぎるとき
ああたらしきの 学舎に
伸びゆくいのち
われら ひらかん

旭日高き 東海に
熱砂をかたく ふみしめて
おお建学の 意気高く
限りあるみの
ちから ためさん

那珂の流れに 波さわぎ
暗雲ふかく とぞす日も
いざともがらよ 手をとって
明日の郷土を
ともに になわん



茨城県立勝田高等学校同窓会

<http://katsuta-ob.org>

info@katsuta-ob.org

平成28年6月吉日発行

発行責任者 黒澤 敦（5期）

■編集／構成／デザイン

佐藤 久彰（13期）